

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	持続可能な開発委員会拠出金(多数国間環境条約遵守・実施促進基金拠出金)(任意拠出金)		担当部署	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度	平成13年度		担当課室	地球環境課		課長 杉中 淳		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3		関係する計画、 通知等	第47回国際連合総会決議47/191(1992年)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	多数国間環境条約の事務局等への拠出により、締約国会議や関連会合の開催の支援や、条約事務局や国際機関による能力形成のためのセミナーの開催や個別プロジェクトの実施の支援を行い、多数国間環境条約の遵守及び実施を促進する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	多数国間環境条約の遵守及び実施を促進するためには、すべての締約国の参加による締約国会議や関連会合の開催が不可欠であるところ、我が国は、開発途上国の代表の出席を財政的に支援するほか、条約の遵守及び実施の促進のための会合の開催経費を負担することにより、締約国会議や関連会合の開催を支援する。また、条約事務局や国際機関は、開発途上国による条約の遵守及び実施を促進するため、能力形成のためのセミナーの開催や個別プロジェクトの実施を行っているところ、我が国は、これらについても財政的に支援する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	31	28	30	29	26	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	31	28	30	29		
	執行額		31	28	30			
	執行率(%)		100%	100%	100%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	開発途上国による複数の環境条約への参加が促され、途上国による環境条約の遵守及び実施促進に貢献した。			成果実績 条約数	9	7	7	
				達成度 %				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本件拠出金を用いて、複数の環境条約の締約国会合の開催支援、環境条約の遵守・実施のための能力構築、環境条約の事務局による条約の遵守・実施促進のためのプロジェクト等を行っている。			活動実績 (当初見込み) 条約数	9	7	7	—
						()	()	
単位当たり コスト	約410万円/条約			算出根拠	執行額÷条約数			
平成 24・25 年度予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	持続可能な開発委員会拠出金(多数国間環境条約遵守・実施促進基金)		29	26				
	計		29	26				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	途上国に環境条約の遵守を求めていることは、地球環境の保護にとって重要であり、我が国として実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	多数国間環境条約の遵守及び実施を促進するためには、まずは、締約国を締約国会合や関連会合に参加させることが不可欠である。締約国会合においては、条約の遵守を促すことができるほか、条約の遵守の障害を克服する方法の検討も可能である。条約の遵守については、締約国にその義務を意識させ、自主的な取組を促すことが有効であり、他の手段も乏しい中、実効性が高い手段となっている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	各年度における具体的な拠出案件の選定及び拠出額の決定においては、その年度における国際社会のニーズなどを十分考慮し、我が国の拠出の効果が大きくなるように努める必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		拠出額減額	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減		任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減	
	補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		136	平成23年行政事業レビュー
			134